

たかまつ 防災マップ

Takamatsu Disaster Preparedness Map

自分の命は自分で守る



身の回りの危険を知り、
自分に合った対策を考えましょう



高松市危機管理課
TEL. 087-839-2184

はじめに	P.1
非常持ち出し品、備蓄品	P.2
地域コミュニティ別ハザードマップ索引図	P.3
地域コミュニティ別ハザードマップ の見方・使い方	P.4・5
災害に関する情報の入手	P.6
支援を必要とする人のために	P.7
地域で取り組む防災	P.8

学習編

高松市で想定される地震	P.9
地震動・液状化の分布	P.10
建物、屋内外の地震対策	P.11
地震時の避難のポイント	P.12
津波浸水想定区域	P.13・14

地震災害編

風水害のしくみ	P.15
土砂災害のしくみ	P.16
風水害への事前の備え	P.17
風水害の避難のポイント	P.18
避難行動判定フロー	P.19
わが家の避難計画「マイ・タイムライン」	P.20
洪水浸水想定区域・ 土砂災害警戒区域	P.21・22
平成16年台風災害による浸水実績	P.23・24
高潮浸水想定区域	P.25・26

風水害編

ため池浸水想定区域	P.27・28
-----------	---------

ため池災害編

災害時の避難所	P.29
指定緊急避難場所・ 指定避難所一覧	P.30

避難所

わが家の防災メモ マイ・タイムラインを作成しましょう 緊急連絡先 災害用伝言サービス	裏表紙
---	-----

防災メモ

はじめに

Introduction

たかまつ防災マップは、住民のみなさんが災害時に避難したり、命を守る行動をとるために役立つ情報をまとめたものです。この防災冊子と地域コミュニティ別ハザードマップを活用して、お住まいの地域で想定される災害を知ってください。そして、いざという時にあわてず行動できるように、避難先や避難方法などを確認し、家族や地域で活用してください。

高松市で起こりうる災害

近年、豪雨災害や地震災害が全国各地で発生しており、甚大な被害をもたらしています。高松市は変化に富んだ地形となっており、河川洪水、地震、津波、土砂災害、高潮、内水（雨水出水）及びため池の決壊と懸念される自然災害が多岐にわたります。また、注意すべき災害が地域によって異なるため、自分の住んでいる場所にどのような危険が潜んでいるのかを知り、日ごろから災害を想像して備えておきましょう。



高松市で過去に発生した主な自然災害

災害が少ないといわれることの多い高松市ですが、過去には大きな災害が発生しています。

発生年月	災害の種類等	被害状況（高松市）
昭和21年12月	昭和南海地震	●マグニチュード8.0 ●震度5 ●死者22人 ●負傷者31人 ●家屋全壊132戸
昭和62年10月	台風19号（風水害）	●死者2人 ●負傷者8人 ●床上浸水1,790戸 ●床下浸水6,860戸
平成7年1月	阪神・淡路大震災	●マグニチュード7.3 ●震度4 ●負傷者2人
平成16年8月	台風16号（風水害、高潮）	●死者2人 ●床上浸水4,010戸 ●床下浸水12,085戸
平成16年10月	台風23号（風水害）	●死者3人 ●床上浸水1,752戸 ●床下浸水5,223戸

非常持ち出し品、備蓄品

Emergency Supplies & Stockpiles

学習編

非常持ち出し品

いざというときに備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。

非常持ち出し袋

▶食料品

- ☐ 飲料水
- ☐ 非常食(缶詰、レトルト食品など)
- ☐ 携帯食(チョコレート、飴など)

▶日用品など

- ☐ ポリ袋(ビニール袋)
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 予備電池
- ☐ 携帯電話、スマートフォン
(充電器、モバイルバッテリー)
- ☐ めがね、コンタクトレンズ(洗浄液含む)
- ☐ 洗面用具(歯ブラシ等)
- ☐ 新聞紙
- ☐ ラップ
- ☐ 筆記用具



▶救急・安全対策

- ☐ 常備薬(胃薬、かぜ薬など)
- ☐ 包帯、ガーゼ、絆創膏
- ☐ 傷薬、消毒液
- ☐ 持病のある方の薬
- ☐ ヘルメット、防災ずきん
- ☐ ホイッスル
- ☐ マスク
- ☐ おくすり手帳

▶衣類など

- ☐ 下着、上着
- ☐ タオル、毛布
- ☐ 手袋、軍手
- ☐ 寝袋
- ☐ 雨具
- ☐ 携帯スリッパ



貴重品類

- ☐ 現金(小銭)
- ☐ マイナンバーカード、免許証、
パスポートなど(本人確認できるもの)
- ☐ 権利証書
- ☐ クレジットカード類
- ☐ 健康保険証
- ☐ 預貯金通帳、印鑑
- ☐ 鍵



子どもがいる家庭の備え

- ☐ ミルク
- ☐ おむつ
- ☐ ほ乳ビン
- ☐ 離乳食
- ☐ お菓子
- ☐ 携帯カトラリー
- ☐ おしりふき
- ☐ 抱っこひも
- ☐ おもちゃ



女性・妊婦の備え

- ☐ 生理用品
- ☐ サニタリーショーツ
- ☐ おりものシート
- ☐ 防犯ブザー/ホイッスル
- ☐ 中身の見えないゴミ袋
- ☐ 母子健康手帳

高齢者・障がい者の備え

- ☐ 大人用紙おむつ
- ☐ 介護食
- ☐ 補聴器
- ☐ 吸水パッド
- ☐ 持病の薬
- ☐ 障がい者手帳
- ☐ 杖
- ☐ 入れ歯・洗浄剤



その他

- ☐ ペット用品(ケージ、リード、ペットフード、トイレ用品)
- ☐ 耳栓
- ☐ アイマスク
- など

備蓄品

備蓄物資は最低3日間、できれば1週間分備えましょう。

食料

- ☐ 飲料水(1人1日3リットルを目安)
- ☐ 米(缶詰やレトルトのご飯なども便利)
- ☐ 缶詰や菓子類
- ☐ 粉・液体ミルク・離乳食



燃料・日用品など

- ☐ カセットコンロ
- ☐ 予備のガスボンベ
- ☐ 毛布または寝袋
- ☐ プレーシート
- ☐ なべ、割り箸
- ☐ 衣類
- ☐ 新聞紙
- ☐ 簡易・携帯トイレ
- ☐ 布製ガムテープ
- ☐ キッチン用ラップ
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ ポータブル発電機

ローリングストック(循環備蓄)

備蓄食料、水などの保存期間が切れる前に消費し、その分だけを補充して常に一定量のストックを保つことを「ローリングストック」といいます。定期的に古い備蓄品から消費することで無駄を出さず、いざというときに期限切れで使えなくなることを防ぎます。



●備えない防災(フェーズフリー)

フェーズフリーとは、「身の回りにあるモノやサービスを、日常時はもちろん非常時にも役立てることができる」という考え方です。例えば、アウトドア用品やカセットコンロなどは非常時にすぐに活用できる備品です。普段の生活で活用できて非常時にも役立てられるものを探してみましょう。

地震災害編

風水害編

ため池災害編

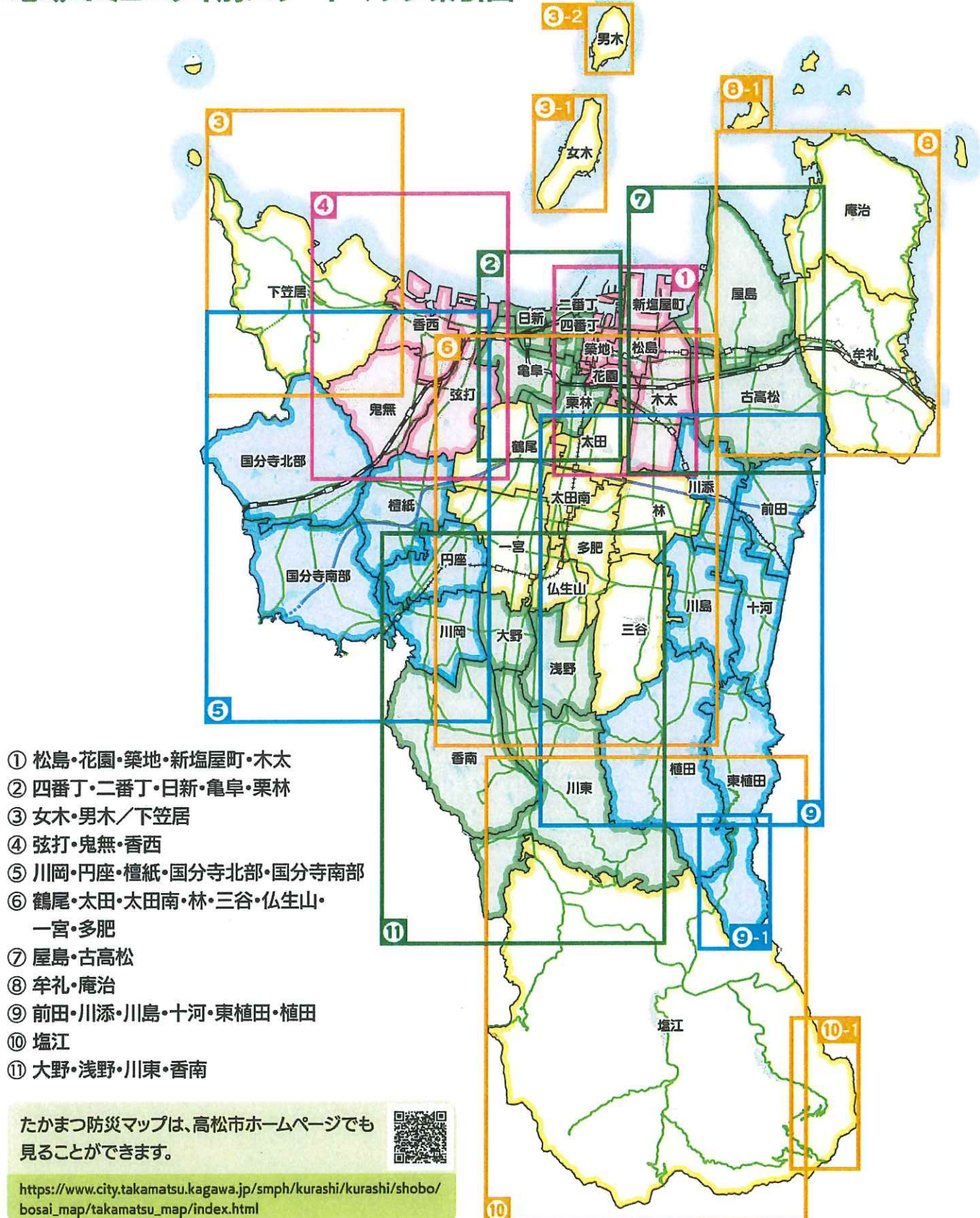
避難所

地域コミュニティ別ハザードマップ索引図

Hazard Map Index by Local Community

地域コミュニティ別ハザードマップ(地図)は、地域コミュニティ単位に11エリアに分けて作成しています。
お住まいの地区を確認してお使いください。

地域コミュニティ別ハザードマップ索引図



地域コミュニティ別ハザードマップの見方・使い方

How to Read / Use Hazard Maps by Local Community

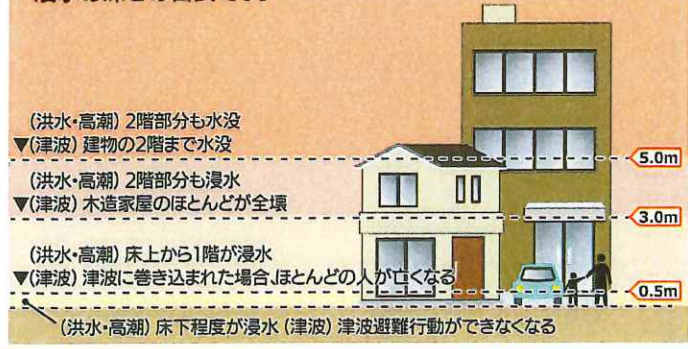
地図の凡例

地域コミュニティ別ハザードマップ(地図)に記載している記号や線、色塗りなどの凡例です。

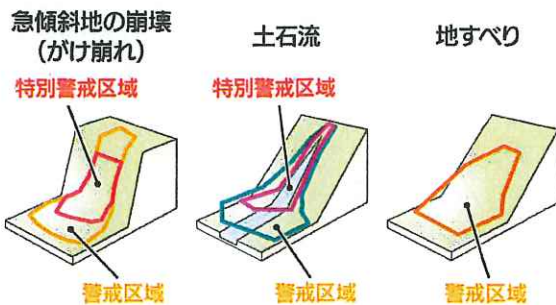
施設名	English / 中文版(简体字) / 中文版(繁體字) / 한국어 / Phiên bản tiếng việt
指定緊急避難場所・指定避難所	Designated Emergency Shelter / Designated Shelter 指定緊急避難場所・指定避難所 指定緊急避難場所・指定避難所 지정 긴급 피난 장소·지정 피난소 Danh sách địa điểm sơ tán khẩn cấp được chỉ định / nơi sơ tán được chỉ định
津波避難ビル	Tsunami Evacuation Building 海啸避难大楼 海啸避难大楼 쓰나미 피난 건물 Tòa nhà lánh nạn khi có sóng thần
広域救護病院・救護病院・市立病院	Regional Emergency Care Hospital / Emergency Care Hospital / City Hospitals 广域救护医院·救护医院·市立医院 廣域救護醫院·救護醫院·市立醫院 광역 구호 병원·구호 병원·시립 병원 Bệnh viện cứu trợ diện rộng / Bệnh viện Cứu trợ / bệnh viện thành phố
市役所・総合センター・支所・出張所等	City Hall / General Center / Branch Office 市政府·综合中心·支所·办事处等 市政府·綜合中心·支所·辦事處等 시청·종합센터·지소·출장소 등 UBND thành phố / Trung tâm tổng hợp / Chi nhánh / Văn phòng chi nhánh, v.v.
消防署・消防分署・出張所	Fire Station / Branch Station / Sub-branch Station 消防署·消防分署·办事处 消防署·消防分署·辦事處 소방서·소방 분서·출장소 Cục cảnh sát PCCC / Phòng cảnh sát PCCC / Đội cảnh sát PCCC
消防団屯所	Volunteer Fire Corps Station 消防团驻所 消防團駐所 자율소방단 Trại PCCC
警察署・交番・駐在所	Police Station / Police Box 警察署·派出所·驻在所 警察署·派出所·駐在所 경찰서·파출소·주재소 Sở cảnh sát / Đồn cảnh sát / Trại cảnh sát
ヘリコプター臨時離着陸場	Temporary Helipad 直升机临时起降点 直升機臨時起降點 헬리콥터 임시 이착륙장 Sân bay trực thăng tạm thời
公衆電話(屋外24h可)	Public Phone (outdoors, available 24 hours) 公用电话(室外可24小时使用) 公用電話(室外可24小時使用) 공중전화(실외 24시간 통화 가능) Điện thoại công cộng (ngoài trời, hoạt động 24 giờ)
屋外拡声子局	Outdoor Loudspeaker Station 室外扩音设备 室外擴音設備 옥외 확성 자국 Loa phát thanh ngoài trời
河川監視カメラ等	Coast / River / Creek Cam 河川监控摄像头等 河川監控攝影機等 하천 감시 카메라 등 Camera giám sát sông ngòi v.v.
水位観測所	Water Level Gauging Station 水位观测站 水位觀測站 수위 관측소 Trạm quan trắc mực nước
潮位観測所	Tide Gauge Station 潮位观测站 潮位觀測站 조위 관측소 Trạm quan trắc mực thủy triều
地下道・アンダーパス	Underground Passage / Underpass 下层通道·地下通道 下層通道·地下通道 지하도·언더패스 Đường hầm / Đường chui
高松自動車道	Takamatsu Expressway 高松高速公路 高松高速公路 다카마쓰 자동차도로 Đường cao tốc xe cơ giới Takamatsu
国道・県道など主要道路	National, Prefectural and Other Major Roads 国道·县道等主要道路 國道·縣道等主要道路 국도·현도 등 주요 도로 Các tuyến đường chính như quốc lộ, đường tỉnh
鉄道(JR)	JR (railroad) 铁路(JR) 鐵路(JR) 철도(JR) Đường sắt (JR)
鉄道(ことうでん)	Kotoden (railroad) 铁路(琴电) 鐵路(琴電) 철도(고토펜) Đường sắt (Kotoden)

浸水深の目安(洪水・高潮・津波)

浸水深マップで色分けされた、
浸水の深さの目安です。



土砂災害(特別)警戒区域



ため池災害

ため池浸水想定区域 防災重点ため池

地域コミュニティ別ハザードマップの見方・使い方

How to Read / Use Hazard Maps by Local Community

たかまつ防災マップの活用方法

たかまつ防災マップは、河川の洪水、高潮、津波、土砂災害、地震、ため池の決壊が発生した際の被害想定を示したものです。災害時にすみやかに避難することができるよう、この防災マップを活用し、事前に避難先や避難経路について家族や地域で話し合っておきましょう。

1 自宅の危険度を確認しよう

地域コミュニティ別ハザードマップを見て、「自宅」や「会社・学校」など普段よくいる場所を探し、○印を記入しましょう。そして、浸水や土砂災害などどのような危険があるか確認しましょう。

また、19ページの避難行動判定フローで、風水害時の避難行動を確認できます。



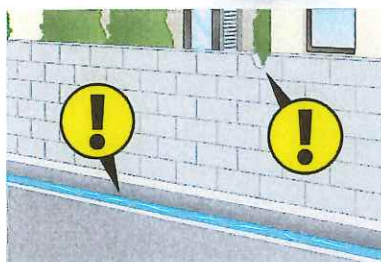
2 避難先・避難経路を考えよう

避難場所は、災害の種類によっては利用できない場合もあります。ハザードマップで最寄りの避難場所の災害対応の可否を確認しましょう。自宅から避難場所までの安全な避難経路を確認し、河川や危険箇所がないかを確認しましょう。考えておいた避難先・避難経路が使えないこともあり得ますので、複数パターンを考えておくことも大切です。



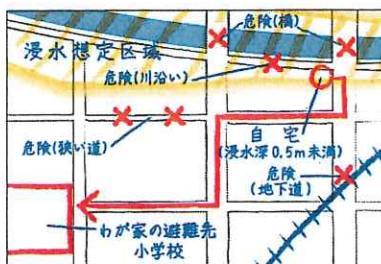
3 避難経路を実際に歩いてみよう

避難場所まで避難経路を実際に歩いてみて、危険なところがないか調べてみましょう。例えば柵のない水路や古いブロック塀など、ふだん気づかない危険箇所があるかもしれません。



4 マップに書き込んでみよう

①～③で調べたことをもとに、避難経路や危険箇所などをハザードマップに書き込んでみましょう。



5 避難開始のタイミングを知ろう

災害のおそれがあるときには、早めに避難することが重要です。20ページのわが家の避難計画「マイ・タイムライン」を参考にして、避難をするタイミングを知りましょう。



6 災害・避難情報を収集しよう

災害情報や避難情報は、防災行政無線やインターネット、テレビなどから入手できます。6ページを参考にしてそれぞれの情報を積極的に集めていくことが命を守るために必要です。

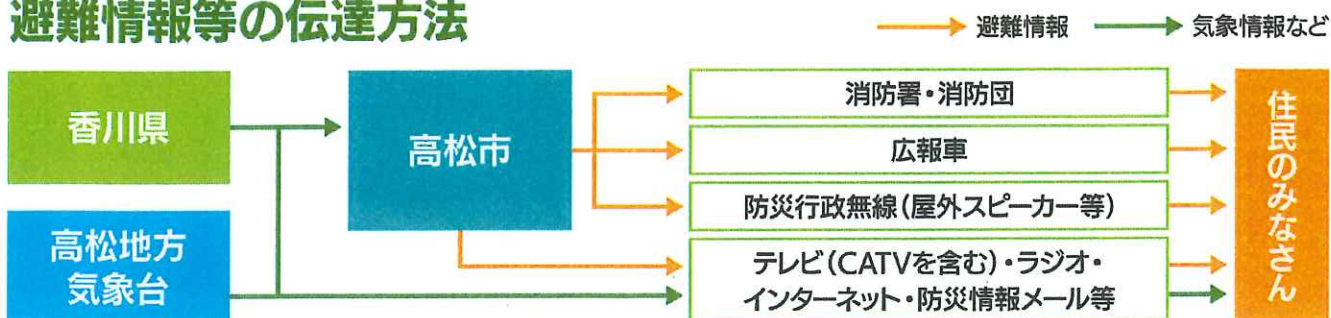


災害に関する情報の入手

Obtaining Disaster Information

災害のおそれがあるときには、気象庁や県、市などからさまざまな情報が提供されますので、テレビやパソコン、スマートフォンなどを利用して、情報を確認してください。

避難情報等の伝達方法



防災行政無線(屋外スピーカー)からの放送が聞き取りにくい場合は、テレビやインターネット等で情報を収集するよう努めてください。

インターネットによる情報入手

● 高松市公式LINE「たかまつホットLINE」

「たかまつホットLINE」では防災情報や暮らしに役立つ市政情報を手軽に取得することができます。



● たかまつマイセーフティマップ

地図上で防災情報や防災施設を簡単に調べることができるアプリです。



● 香川県防災情報メール

気象警報・注意報や土砂災害警戒情報、避難情報等がメール配信されるサービスです。

二次元コードを読み込んで空メールを送信してください。



● 防災アプリ「香川県防災ナビ」

災害時における避難情報の提供や、スマートフォンの持つ位置情報を活用して適切な避難行動を支援します。

▶ 危険なエリアにいる利用者への通知機能 ▶ 最寄りの指定避難所・指定緊急避難場所へのルート検索機能

〈iOS〉



〈Android〉



● かがわ防災Webポータル

香川県の雨量・河川の水位・土砂災害・防災情報を取得することができます。



● 高松地方気象台

香川県の気象予報・防災情報・観測情報などを提供しています。



● 川の防災情報

各水位観測所の水位データや河川監視カメラの画像を確認することができます。



テレビによる情報入手

- 1 NHK総合テレビを表示し、リモコンの「d(データ放送)」ボタンを押してください。
- 2 リモコンの矢印で「防災・生活情報」に合わせ、「決定」ボタンを押してください。
- 3 高松市(テレビに設定している郵便番号で判定)から情報が発信されていれば、「避難情報」「避難所開設情報」ボタンが赤くなるので、選択するとそれぞれの情報が表示されます。



dボタンの位置や形状は機種によって異なります。

SNSの偽情報に注意

災害発生直後、SNS上では救助を求めたり、被害状況を知らせたりする偽情報や誤情報が拡散され、救命・救助活動に支障が出る場合があります。災害時には偽・誤情報を発信しない、拡散しない、騙されないの3点に注意してください。

支援を必要とする人のために

For Those Who Need Assistance

災害時に支援が必要な方(要配慮者)とは、からだの不自由な方、外国人の方などです。要配慮者の特性はさまざまです。その方に合った備え・支援を心がけましょう。

助け合いを大切に

高齢者・病人

- おぶって安全な場所まで避難する。
- 複数の介助者で対応する。



目の不自由な方

- 声をかけ情報を伝える。
- 誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持つてもらい、半歩前をゆっくり歩く。



肢体の不自由な方(車椅子)

- 階段では2人以上が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
- 介助者が1人の場合、ひもなどを用意し、おぶって避難する。



耳の不自由な方

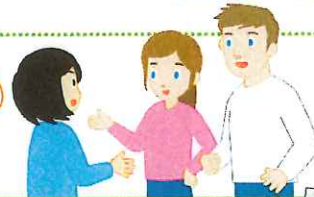
- 話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすいようにする。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。



外国人

- 話すときは、やさしい日本語で話しかける。
- 身振りや手振りで話しかけ、孤立させない。

× 避難している → ○ 逃げている
やさしい日本語に置き換えて伝える



※上記の方々のほか、乳幼児・妊産婦、知的障がいのある方、精神障がいのある方などにも支援が必要です。

支援については、「障がいのある方をサポートするときの災害対応のてびき」も参考にしてください。



障がいのある方をサポートするときの災害対応のてびき



●外国人住民のための防災ガイドブック

Disaster Prevention Guidebook for Foreign Residents

香川県が作成した多言語版の防災ガイドブックです。下記の言語で提供しています。

- やさしい日本語版／やさしいにほんご版
- 英語版／English Version
- 中国語版(簡体字)／中文版(简体字)
- 中国語版(繁体字)／中文版(繁體字)
- 韓国語版／한국어
- タガログ語版／Sa Tagalog
- インドネシア語版／Edisi Bahasa Indonesia
- ポルトガル語版／Versão em português
- スペイン語版／Versión en español
- ベトナム語版／Phiên bản tiếng việt



外国人住民のための防災ガイドブック



●外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ「Safety tips」

“Safety tips” - an app that shares disaster information for foreign travelers

自然災害の多い日本において訪日外国人旅行者が安心して旅行できるよう提供されている、観光庁監修の外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ(15言語に対応)。

(iOS)



(Android)



●たかまつあんしん楽楽ボード(高松市避難所用コミュニケーション支援ボード).....

指差しによって意思を伝えることができる、コミュニケーションを支援するツールです。障がいのある方や外国人など、話し言葉(日本語)によるコミュニケーションが難しい人と円滑な意思疎通を図るため、市内の全ての指定避難所に設置しています。



地域で取り組む防災

Disaster Preparedness Initiatives in the Community

地域ぐるみで取り組む防災・減災

災害発生時には、高松市をはじめ、警察・消防などの防災関係機関が全力をあげて対応にあたりますが、火災や道路の寸断、断水・停電など様々な被害が広い範囲で起きた場合は、対応が非常に困難な事態が予想されます。このような場合には、地域ぐるみで協力し合い、助け合うことが大切になります。地域の自主防災組織を結成して、防災知識を身につけることや、いざというときの役割分担を決めるなどして地域の防災力を高めましょう。

住民同士が協力して地域の防災力を高めよう

自助

自分の命は
自分で守る



共助

自分たちの地域は
自分たちで守る



公助

市や県、国、
防災関係機関が
住民等を援助する



自主防災組織

自主防災組織の役割を知ろう！

平常時



防災知識の普及啓発

防災訓練の実施

地域の災害危険箇所把握

災害時



情報の収集、伝達

出火防止、初期消火

避難誘導、安否確認

救出、救護

避難所開設、運営

地域住民が「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識に基づき自主的に結成する防災組織です。災害時に地域内で迅速かつ効果的な対応を指導し、住民を安全に導く、地域の防災リーダー的役割を担っています。



ペットの防災対策

ペットに迷子札をつけたり、ペット用品の備蓄、しつけをしておくなど、日頃からの心構えと準備が大切です。ペットの災害時の対策等について、あらかじめ確認しておきましょう。

ペット対策の詳細内容は、わんにゃん高松ホームページを参考にしてください▶



●たかまつあんしんバンダナ(高松市避難所用バンダナ)

着用することで、周囲の人に支援が必要であることを伝えられるコミュニケーションツールです。指定避難所などで、このバンダナを身に着けている方を見かけたら、必要な支援をお願いします。市内の全ての指定避難所に設置しています。

※希望する方には、障がい福祉課、総合センター、支所で無料配布しています(一人につき1枚)。



高松市で想定される地震

Potential Earthquakes in the City of Takamatsu

南海トラフ地震

今後30年以内に起こる確率80%程度

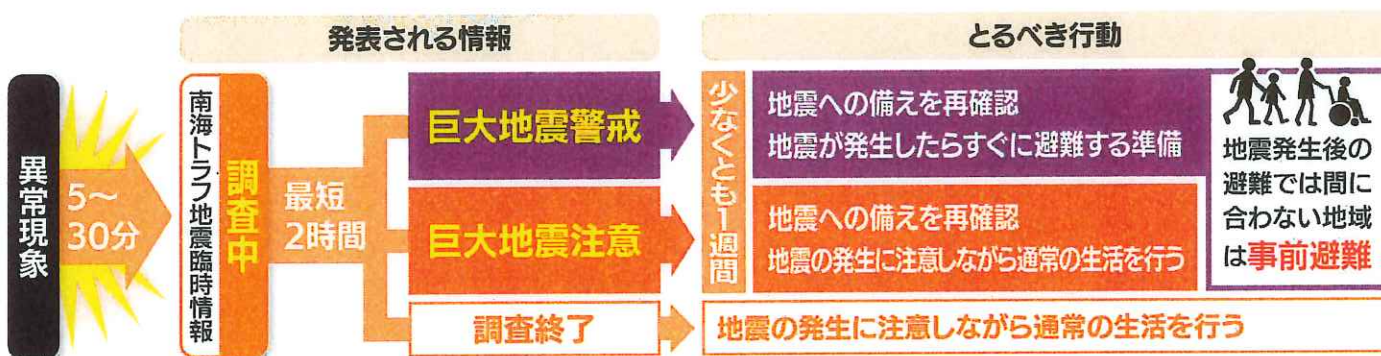


南海トラフ地震は、太平洋沖に帯状に伸びている南海トラフで起こる地震のことです。

マグニチュード8～9クラスの南海トラフ地震の発生確率は、「今後30年以内に80%程度、50年以内に90%程度もしくはそれ以上」となっています(2025年1月1日現在)。

南海トラフ地震臨時情報

「南海トラフ地震臨時情報」とは、南海トラフにおいて地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された際に気象庁から発表される情報です。臨時情報が発表された際は、後発の大規模地震の発生に備え、国や県・市等からの呼びかけに応じた防災対応をとりましょう。



長尾断層帯と中央構造線断層帯

高松市周辺には2つの活断層があります。1つは讃岐山脈の北縁に分布する「長尾断層帯」。もう1つは讃岐山脈の南縁を東西に伸びる「中央構造線断層帯」です。発生する確率は低いですが、もし発生した場合には高松市に大きな影響があります。



想定される地震の活断層

緊急地震速報とは

「最大震度が5弱以上」または「長周期地震動階級3以上」と予想される地震で、「震度4以上」または「長周期地震動階級3以上」が予想される地域を対象に報道機関などを通じてみなさんに伝えられる情報です。「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

緊急地震速報を見聞きしたら…

家庭では

- 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外へ飛び出さない。

自動車運転中は

- あわててブレーキをかけない。
- ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止。

鉄道・バス乗車中は

- つり革・手すりにしっかりつかまる。

周囲の状況に応じて
あわてずに
まず身の安全を確保する!

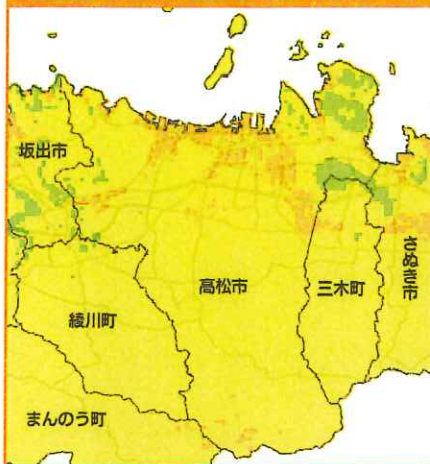
地震動・液状化の分布

Distribution of Seismic Motion & Liquefaction

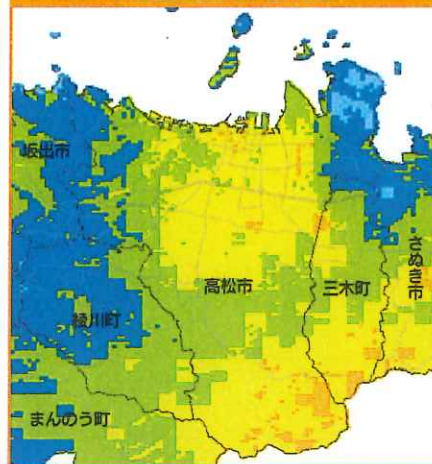
地震動分布図

震度7 震度6強 震度6弱 震度5強 震度5弱 震度4 震度3以下

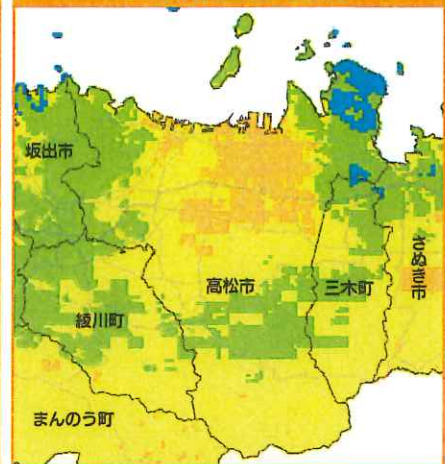
南海トラフ地震(最大クラス)



長尾断層地震



中央構造線地震

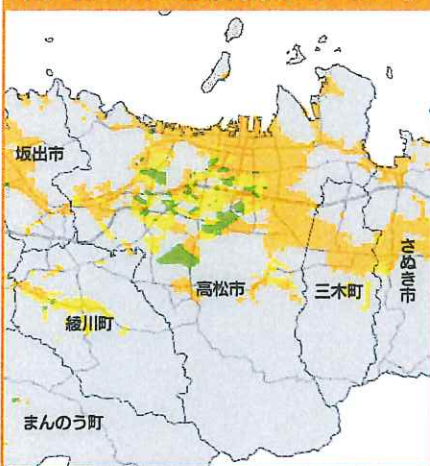


平成25年 香川県地震・津波被害想定(第一次公表)

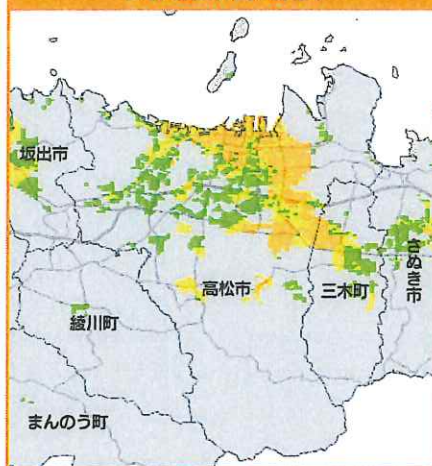
液状化危険度分布図

液状化危険度… かなり高い 高い 低い かなり低い

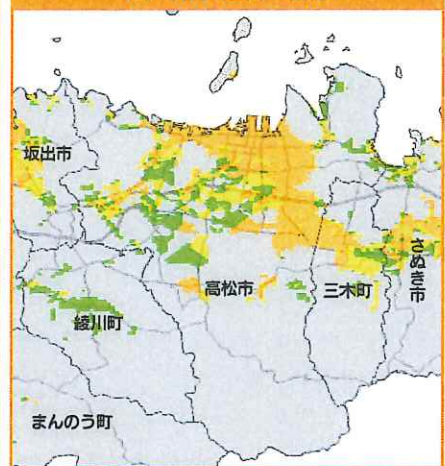
南海トラフ地震(最大クラス)



長尾断層地震



中央構造線地震



平成25年 香川県地震・津波被害想定(第一次公表)

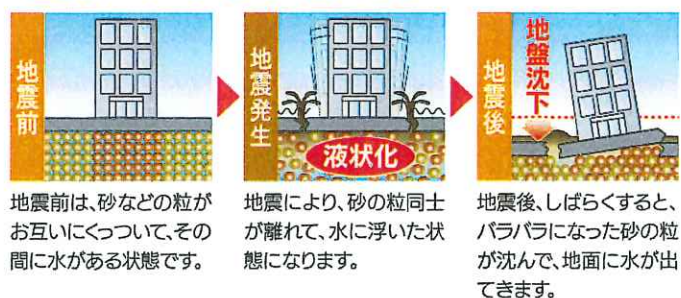
震度と揺れの状況

震度 5弱	大半の人が恐怖を覚える。 固定していない家具が移動し、不安定なものは倒れる。
震度 5強	多くの人が物につかまらなと歩けない。 固定していない家具は倒れることがある。 窓ガラスが割れて落ちることがある。
震度 6弱	立っていることが困難。ガスや水道の配管に被害が出る。 耐震性の低い建物は倒壊するおそれがある。
震度 6強	立っていることができず、はわなと移動ができない。 補強されていないブロック塀はほとんどが崩れる。
震度 7	揺れに翻弄され、自分の意思で動くことができない。 耐震性の高い建物でも倒壊などの被害がある。大きな地割れや地すべりなどが発生する。

高松市の想定地震

名称	マグニチュード (Mw)	想定最大震度 (震度階級)	建物全壊数
南海トラフ地震(最大クラス)	9.0	6強	6,100
長尾断層地震	7.1	6強	1,200
中央構造線地震	8.0	6強	6,800

地震による液状化現象



建物、屋内外の地震対策

Earthquake Preparedness for Buildings, Indoors & Outdoors

南海トラフ地震など大規模地震の切迫性が指摘されるいま、あなたやあなたの家族の命を守るために、住宅の耐震化、屋内の安全対策、屋外の安全対策が必要です。

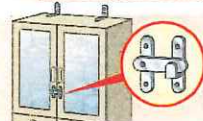
耐震金具を利用しよう



●本棚やタンスなどの重い家具が倒れないように固定しましょう。



●重ねた上下の家具を固定し、上の家具の落下を防ぎます。

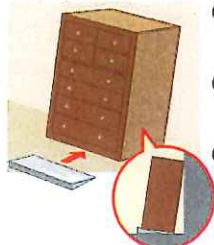


●食器棚などの扉が開かないように金具で留めましょう。



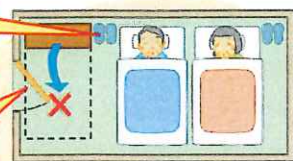
●吊り下げ式照明器具はチェーンなどで留めましょう。

置き方に工夫を



- 家具の下部の前方に転倒を防止するための板などを入れ、壁にもたれ気味にします。
- 出入口や通路には、なるべく荷物を置かないようにしましょう。
- 就寝場所に家具が倒れてこないように、配置の工夫を。

枕元にはスリッパなどを置いておきましょう



地震のときに家具などが就寝部分に倒れたり、避難経路をふさぐ位置に配置されていませんか？

透明シート

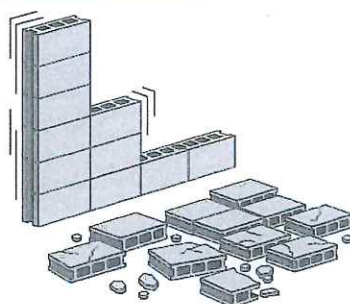


ガラスの飛散防止を

- 割れたガラスが飛び散るのを防ぐため、ガラス飛散防止フィルムを貼りましょう。

壁・塀

- 壁や塀にひび割れや傷がないか点検しましょう。
- ブロック塀は、地震により倒れる可能性があります。できれば、生垣など揺れに強いものを選びましょう。



建物の耐震化

- 昭和56年以前に建築された住宅にお住まいの方は、耐震診断を受けましょう。耐震基準に満たない場合は、耐震改修を行いましょう。



本格的な耐震改修であれば費用が高額になりますが、簡易な改修や耐震シェルター等であれば、費用を抑えることができます。

香川県住宅耐震ポータルサイト

<https://jutakutaishin.pref.kagawa.lg.jp/>



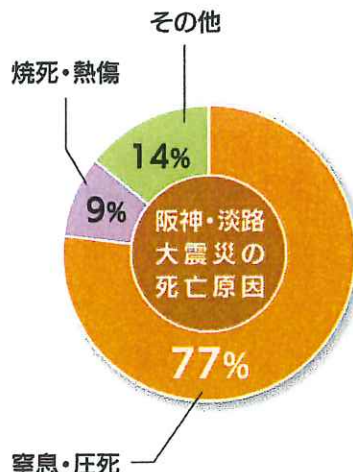
家具類転倒防止対策、危険ブロック塀等撤去、住宅耐震改修には、高松市からの補助が適用される場合があります。詳しくは高松市に相談ください。

家具類転倒防止対策: **危機管理課(087-839-2184)** 危険ブロック塀等撤去、住宅耐震改修: **建築指導課(087-839-2488)**

建物倒壊による被害状況

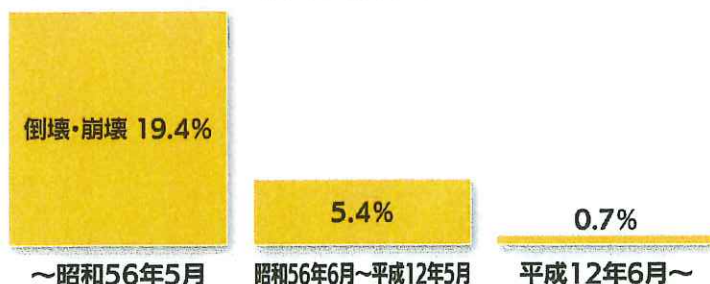
1995年の阪神・淡路大震災では、亡くなられた方の約8割が**家屋**や**家具の下敷き**による**圧死**であったといわれています。

2018年の大阪府北部地震では、**ブロック塀**の倒壊により二人の命が奪われました。



2024年の能登半島地震では、昭和56年以前に建てられた**旧耐震基準の建物**の倒壊率が**高くな**っていました。

能登半島地震における木造家屋の建築時期別の倒壊・崩壊の割合 (国土交通省資料より)



地震時の避難のポイント

Important Points for Evacuation in the Event of an Earthquake

地震・津波が起きたとき、とるべき行動

地震発生時には、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。また、海岸付近で揺れを感じた場合は、すぐに津波が襲来することがありますので、津波警報や津波注意報の発表を待たず、ただちに高台等に避難しましょう。

1 地震・津波発生 地震の揺れから身を守る

- 「頭を保護する」「大きな家具から離れる」「丈夫な机の下に隠れる」など、落ち着いて自分の身を守る。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。



2 安全の確認 避難の準備・開始 沿岸部では津波警報を待たずに、ただちに避難

- 家族の安全を確認する。
- 火の元を確認・初期消火を行う。
- 足をケガしないように靴をはく。
- 揺れがおさまったら、ただちに避難する。ただし、海岸付近にいる場合は、揺れと同時に避難する。
- 非常持ち出し品等を用意する。
- 電気のブレーカーを切る・ガスの元栓を閉める。
※復旧時の火災・事故を防ぐため
- 地域の要配慮者の手助けを行う。



3 情報の入手 情報の収集は安全な場所で行う

- 安全な場所に移動してから、正確な情報を確認する。
- 間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。

4 避難施設へ移動 一時的に避難した場所から、避難施設などに移動

- 安全の確認ができれば、一時避難した場所から、避難施設などに移動する。
- 避難施設では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。
- 引き続き、災害情報・被害情報を収集する。



高松市における津波避難のポイント＜津波警報が出たら＞

海から遠くへ逃げる

高松市では南海トラフ地震発生後、津波到達まで約1時間半程度の避難時間があると想定されています。このため、まずは海から離れる水平避難を行い、浸水想定区域から離れましょう。



高い場所に逃げる

浸水想定区域から逃げ遅れたり、浸水が始まったりなど、水平避難が困難な場合には津波避難ビルや高台等への垂直避難を行ってください。



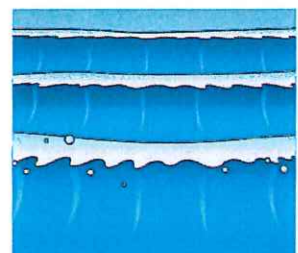
地震直後の浸水に注意

高松市では、津波到達前であっても、揺れにより堤防等が壊れたりすると、地盤の低いエリアでは地震発生直後に浸水することがありますので、早めの避難をお願いします。



津波はくり返しやってくる

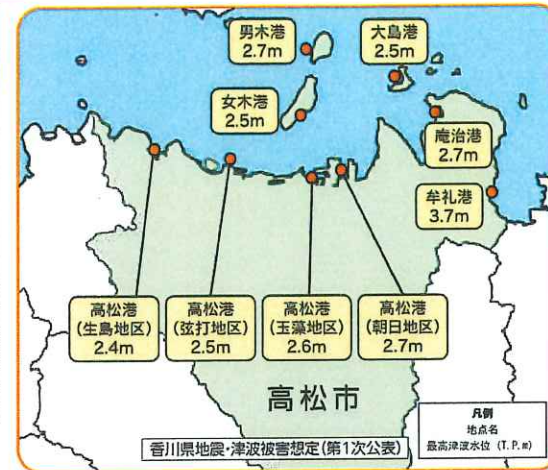
津波はくり返し襲ってきます。警報等が解除されるまで避難しておきましょう。



津波浸水想定区域(最大クラスの南海トラフ地震)

Potential Tsunami Inundation Areas (Largest Class Nankai Trough Earthquake)

津波警報・注意報の種類		
予想される津波の高さ		とるべき措置
大津波警報	10m以上	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってきます。津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
	5~10m	
	3~5m	
津波警報	1~3m	海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。潮の流れが速い状態が続きますので、津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近づいたりしないでください。
津波注意報	0.2~1m	

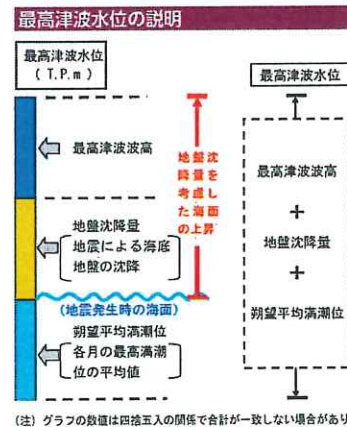
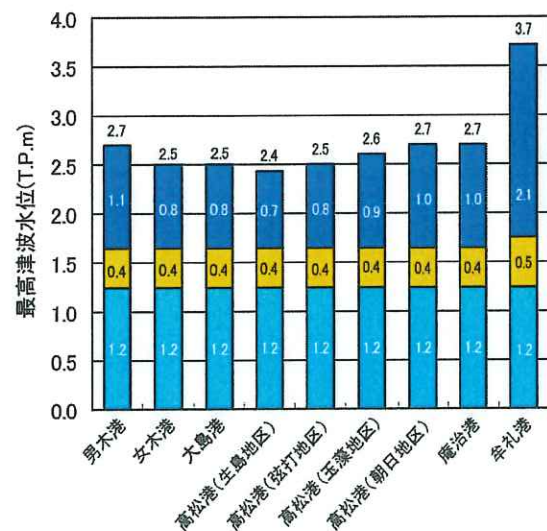


津波フラッグ

海水浴場等で、「津波フラッグ」により大津波警報、津波警報、津波注意報が発表されたことをお知らせする取り組みが始まっています。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

津波避難ビル

付近に高台がない津波浸水想定区域において、短時間に津波から避難できるよう114ヵ所(令和7年2月現在)の「津波避難ビル」を指定しています。避難が遅れた場合は、津波避難ビルへ避難しましょう。

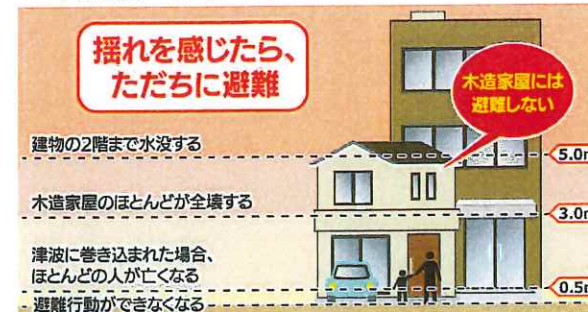


津波浸水想定的前提条件

この図に示す津波浸水想定は、香川県が平成25年に公表したものです。

- 想定地震:
最大クラスの南海トラフ地震
- 地震規模:
モーメントマグニチュード9.1

津波浸水想定区域(浸水深)



「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を表したものです。

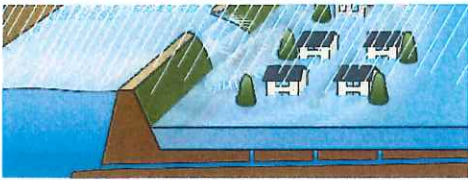


風水害のしくみ

Mechanism of Wind & Flood Damage

風水害とは、台風や集中豪雨、停滞前線によって起こる暴風や高潮、大雨による災害のことです。高松市は海、山に囲まれ、いくつもの川が流れており、風水害が起こりやすい場所です。風水害についての正しい知識や対処方法、避難方法を知って身を守りましょう。

風水害の種類 主な風水害の種類は次のとおりです。

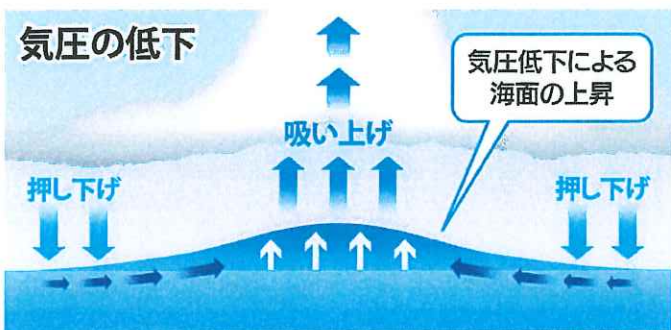
洪水	外水 氾濫	 川の堤防が壊れたり、堤防から水が溢れ出したりして発生する洪水	内水 氾濫	 降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなるにより起こる洪水
	土砂災害	土石流 山腹や渓流の土砂が、岩や木とともに一気に下流に押し流される現象 がけ崩れ 急ながけが一瞬で崩れる現象 地すべり 比較的緩い傾きの斜面が広範囲ですべる現象	風 害	強風による風圧で発生する災害
			高 潮	強風による「吹き寄せ」と気圧低下による「吸い上げ」で海面が上昇して浸水する災害

雨の強さと降り方(1時間雨量)

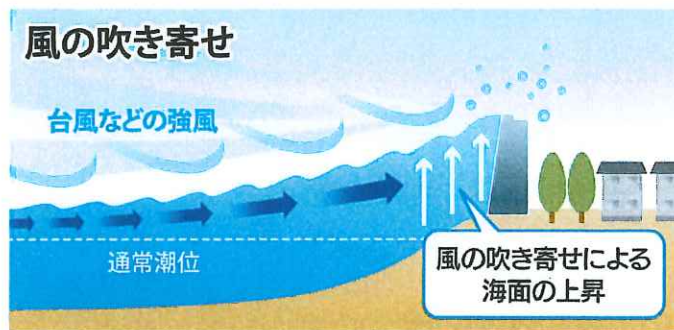
※気象庁資料参照

10～20mm未満 やや強い雨	20～30mm未満 強い雨	30～50mm未満 激しい雨	50～80mm未満 非常に激しい雨	80mm以上 猛烈な雨
				
地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。	土砂降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほどの雨です。小河川の氾濫や、がけ崩れの心配もあります。	バケツをひっくり返したように降る雨。山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなります。道路規制も行われます。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。屋内で寝ている人の半数くらいが気づくほどの激しい雨です。	息苦しくなるような圧迫感があります。大雨による大規模な災害が発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要です。

高潮発生 のしくみ 高潮とは台風や発達した低気圧によって、海岸付近で海面が異常に高くなる現象です。



台風や低気圧の中心気圧は周辺部より低いため、周辺部の大気が海面を押し下げ、また、中心付近の大気が海面を吸い上げるように作用することにより海面が上昇します。



台風などの強風が沖から海岸に向かって長時間にわたり吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられて海岸付近の海面が異常に上昇します。

※大潮期の満潮と高潮のピークが重なると、海面が上昇しやすくなり危険です。また、大雨により河川の水位が上昇している場合、河口付近ではさらに水位が高くなるおそれがあります。

土砂災害のしくみ

Mechanism of Landslides

土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。下記のような前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、高松市役所へご連絡ください。 **高松市水防(災害対策)本部 (087-839-2400)**

土砂災害の種類には、大きく分けて3つのタイプがあります。自分の周りではどのタイプの土砂災害のおそれがあるか、確認しておきましょう。

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)



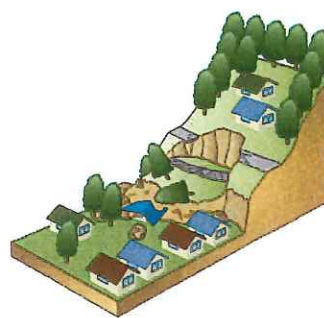
地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。

土石流



大雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。崩壊土砂が河川をせき止める場合があります。

地すべり



大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、地面が広い範囲にわたりゆっくりと動き出す現象です。ゆっくり動き出すため気づくのが遅れる場合があります。

！こんなときは要注意 土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

五感	移動主体	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)	土石流	地すべり
視 覚	山・斜面・がけ	- がけに割れ目がみえる。 - がけから小石がパラパラと落ちる。 - 斜面がはらみだす。	- 渓流付近の斜面が崩れだす。 - 落石が生じる。	- 地面にひび割れができる。 - 地面の一部が落ち込んだり盛り上がったります。
	水	- 表面流が生じる。 - がけから水が噴き出す。 - 湧水が濁ります。	- 川の水が異常に濁る。 - 雨が降り続いているのに川の水位が下がる。 - 土砂の流出が見られる。	- 沢や井戸の水が濁る。 - 斜面から水が噴き出す。 - 池や沼の水かさが急減する。
	樹木	樹木が傾く。	濁水に流木が混じります。	樹木が傾く。
音		- 樹木の根が切れる音がある。 - 樹木の揺れる音がある。 - 地鳴りがする。	- 地鳴りがする。 - 山鳴りがする。 - 転石のぶつかり合う音がある。	樹木の根が切れる音がある。
におい		—	腐った土のにおいがする。	—

※上記は一般的な前ぶれです。すべての場所において必ず起きるというものではありません。

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨警報の発表中に、土砂災害発生の危険度が高まったとき、香川県と高松地方気象台が共同で発表する情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら、渓流や崖の近くなど土砂災害が発生しやすい場所にいる人は、土砂災害に厳重に警戒し、市からの情報を入手して避難してください。また、**土砂災害警戒区域内にいる場合は、ただちに避難**してください。



●要配慮者利用施設の避難確保計画の作成について

浸水想定区域及び土砂災害警戒区域内に立地する要配慮者利用施設の所有者又は管理者は、避難確保計画の作成・報告及び訓練の実施が義務付けられました。対象施設の所有者又は管理者様におかれましては、水害や土砂災害に備え、利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、早急に適切な対応をお願いします。対象となる施設は、高松市ホームページに掲載しています。

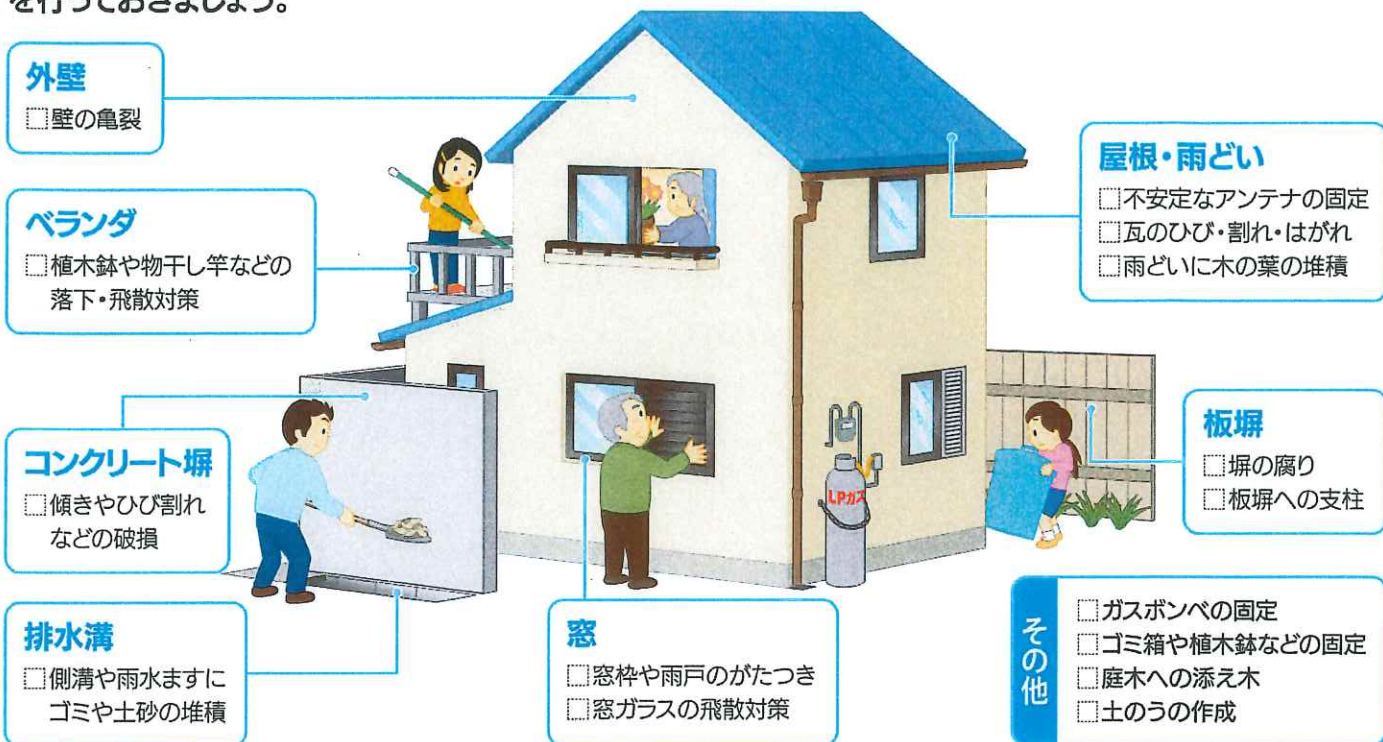


風水害への事前の備え

Preparation for Potential Wind & Flood Damage

家庭での備え

風水害による建物の被害を抑えるため、下のイラストを参考に、日頃から建物やその周囲の点検・修理・補強を行っておきましょう。



台風時の停電への備え

台風時には被災状況によって停電が長期化することがあります。停電や停電に伴う断水に備えて、懐中電灯、防寒具、飲料水などを準備しておきましょう。



水害が発生した場合、特に注意が必要な場所

地下

外からの浸水で水没する可能性があります。早めに避難しましょう。



地上が冠水すると、一気に地下に水が流れ込みます。



浸水による漏電で、電灯が消え、エレベーターも使えなくなります。



水圧で出入り口が開きにくくなる場合があります。



時間が経てば経つほど地上の様子が分からなくなります。

アンダーパス

鉄道や立体交差などで路面が低くなっているところは、水のたまるおそれがあるので、入らないようにしましょう。

普通自動車の場合、約30cmの浸水で走行困難になります。



市内のアンダーパス・地下道は「地域コミュニティ別ハザードマップ」に掲載しています。

川

急に空が暗くなったり、雷が鳴ったりすると、増水する危険性があるので河原に近づかないようにしましょう。

こんなときは要注意

川の水が増えてきた

雨が降ってきた

雷が聞こえた

急に空が暗くなってきた

遊びに行くときは、川の上流の天気予報もチェックしておきましょう。

風水害の避難のポイント

Important Points for Evacuation during Storms & Floods

風が強いとき・大雨のとき

毎年のように台風や集中豪雨によって浸水や土砂災害などの被害が発生しています。しかし、地震と違い、風水害はある程度事前に発生を予測することができます。危険が迫ったら早めに対応しましょう。

▶ **風が強いとき** 近年、台風の大型化や強い勢力を保ったまま、日本列島に接近する傾向があります。



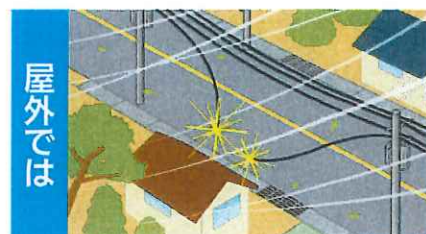
室内では

- 風圧や飛来物で、窓ガラスが割れ、破片が吹き込む危険があります。
- 外側から板で窓をふさいだり、内側から養生テープなどで×印に貼ったり、カーテンを開けておきましょう。



路上では

- 看板が飛んだり、街路樹が倒れたりする危険があります。近くの頑丈な建物の中に避難しましょう。



屋外では

- 電線が切れたり、瓦や物が飛んでくる危険があります。安全な建物の中に避難しましょう。

▶ **大雨のとき** 集中豪雨の頻発化などに象徴されるように、昔に比べて豪雨の発生が急増しています。



室内では

- 床下・床上浸水の危険があります。家財道具や貴重品を高い場所に移動しておきましょう。
- 地下には避難しないようにしましょう。



車の運転中は

- 豪雨で視界が悪くなると非常に危険です。あせらずに安全な場所に移動しましょう。
- 道路冠水時、アンダーパスへの進入は非常に危険です。エンストしたときは、車での避難をあきらめ、少しでも安全な場所に避難しましょう。※



河原では

- 急な増水や土砂流の危険もあります。速やかに避難しましょう。
- 今いる場所で雨が降っていないくても、ダム放流を知らせるサイレンなどの警報音が聞こえたら、すぐに川岸から離れましょう。

※車の水没時に窓ガラスを割るための脱出用ハンマーを車内に用意しておきましょう



風水害からの避難の注意点

安全な服装で

ヘルメットで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴を履きます。裸足、長靴は厳禁です。



深さに注意

歩行可能な水深の目安は約50センチですが、水の流れが速い場合は20センチ程度でも危険です。危ないと判断した場合は、無理をせず、高所で助けを待ちましょう。



足元に注意

道路が冠水すると足元が見えにくくなります。長い棒などを杖代わりにして、側溝やマンホールに気をつけましょう。



単独行動は危険

避難するときは2人以上で。流されないように、ロープで互いを結びます。高齢者や傷病者などは背負い、子どもには浮き輪などをつけて安全を確保します。



避難行動判定フロー

Evacuation Action Plan Flow Chart

「避難行動判定フロー」を「ハザードマップ」と合わせて確認し、お住まいの地域の災害リスクや住宅の条件等を考慮したうえで、とるべき避難行動や適切な避難先を確認しておきましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

必ず取り組みましょう

ハザードマップ※1で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※1 ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、高松市などからの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、**原則として※2、自宅の外に避難が必要です。**

例外

※2 浸水の危険があっても、次のような場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

- ①洪水により家屋が倒壊、又は、崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
- ②浸水する深さよりも高いところにいる。
- ③浸水しても水・食糧などの備えが十分にあり、水がひくまで我慢できる。

土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり、安全確保をすることも可能です。

ご自身、または、一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう（日頃から相談しておきましょう）。

いいえ

警戒レベル3が出たら、高松市が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう。

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

いいえ

警戒レベル4が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう（日頃から相談しておきましょう）。

警戒レベル4が出たら、高松市が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう。

水平避難と垂直避難

危険が切迫している場合は、指定された避難場所等への移動（水平避難）だけでなく、近隣の高い建物や自宅の2階以上といった高い場所へ移動（垂直避難）するなど、命を守る避難行動をとることが重要です。



わが家の避難計画「マイ・タイムライン」

My Timeline: My family's Evacuation Plan

「マイ・タイムライン」とは、大雨や台風等の風水害に備えて、事前の準備や行動を前もって整理しておく防災行動計画のことです。それぞれの家族構成や生活環境を踏まえ、「いつ」「誰が」「何をするのか」を決めておくことで、いざという時に慌てず行動することができます。身近にある様々な風水害の危険性を知り、どのような避難行動が必要か、どのタイミングで避難することが良いのかなどについて、日ごろから考えてみるのが大切です。

市や気象庁などから発表される情報の入手に努めて、情報を入手したらとるべき行動を確認して、マイ・タイムラインに沿ってすみやかに行動しましょう。

マイ・タイムラインの作成方法はこちら

マイ・タイムラインは下図を参照して作成するほか、高松市ホームページ及び国土交通省ホームページに作成の方法が記載されています。また、子供向けマイ・タイムライン作成手順やデジタル・マイタイムラインアプリの紹介もあります。



高松市



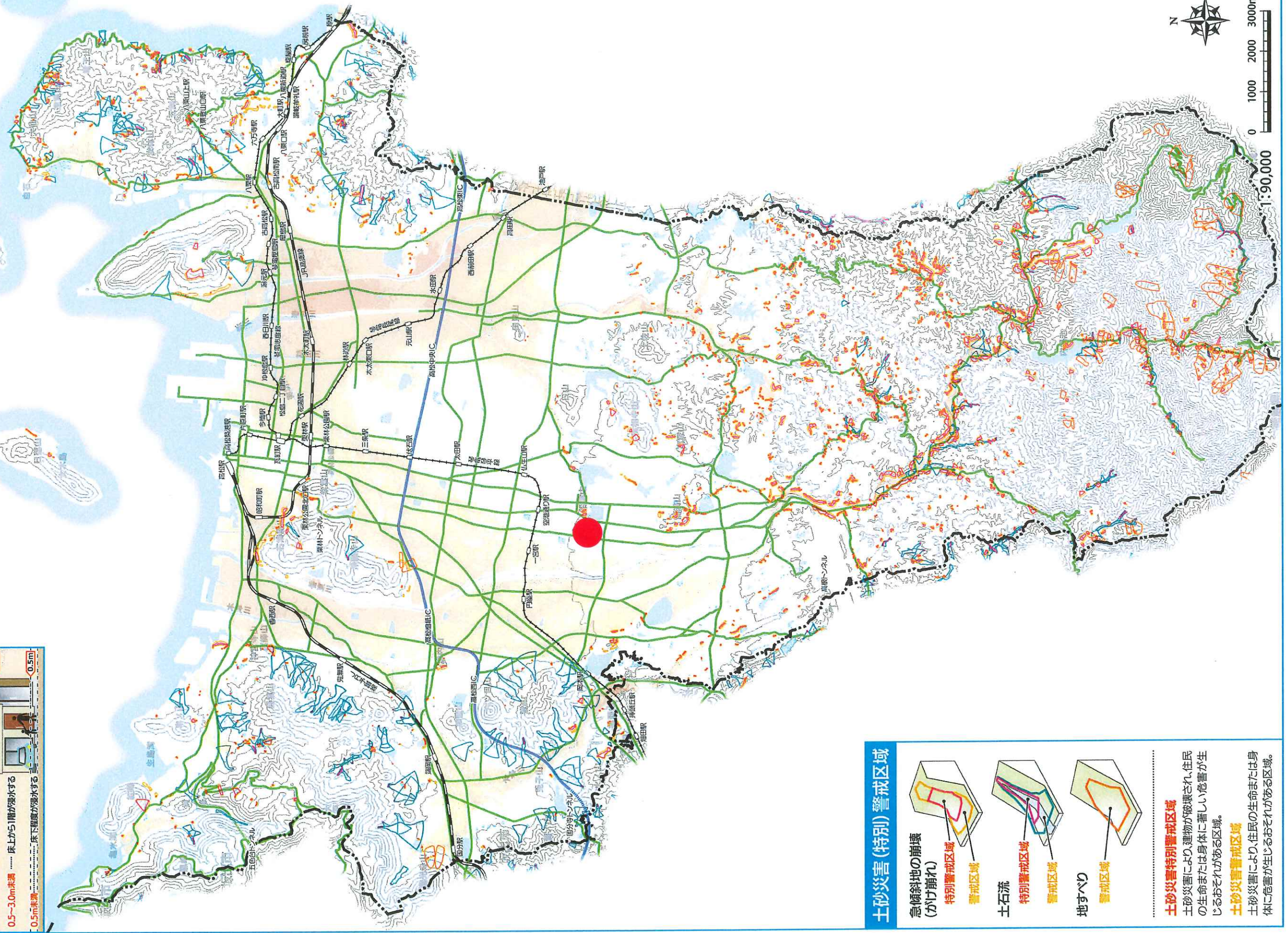
国土交通省

マイ・タイムラインの一例		気象・避難情報	あらかじめ確認しておくこと／行動内容
平常時 日頃から 大雨のおそれ 避難開始時期 災害発生	マイ・タイムラインの一例	洪水 浸水時	☐ ハザードマップで自分の住んでいる場所の災害リスクを確認 ●被害 ☐ なし ☐ あり 予想される浸水深 _____ m ~ _____ m 高潮 浸水時
		●避難する場所: _____ ●移動時間: _____ 分 ●移動方法: _____ ☐ 避難の際、支援が必要な家族・知人・近所の確認 ●名前: _____ 電話番号: _____ ●名前: _____ 電話番号: _____ ☐ 避難の際、支援してくれる人の確認 ●名前: _____ 電話番号: _____ ●名前: _____ 電話番号: _____ ☐ 非常持ち出し品を準備	
		大雨や 台風接近の予報 警戒レベル1 早期注意情報	☐ 非常持ち出し品の確認 ☐ テレビ等で天気予報を確認 ☐ 親戚・知人宅などへの避難を検討 ☐ 防災情報の取得方法を確認 テレビdボタン _____
		警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報	☐ ハザードマップ等で避難行動を確認 ☐ 携帯電話を充電 ☐ 安否確認方法の確認
		警戒レベル3 高齢者等避難 大雨・洪水警報、高潮注意報、 氾濫警戒情報	☐ 災害情報をテレビ等で確認 ☐ 川の水位をインターネット等で確認 ※警報に切り替える可能性に言及されているもの。
警戒レベル4 避難指示 土砂災害警戒情報 高潮警報、高潮特別警報 氾濫危険情報	☐ 避難場所等への避難を完了 避難が必要な方はこの時点までに全員、安全な場所に避難完了するよう行動を!		
警戒レベル5 緊急安全確保 大雨特別警報 高潮氾濫発生情報 氾濫発生情報	すでに災害が発生・切迫しています。 命を守るための行動をとります。		

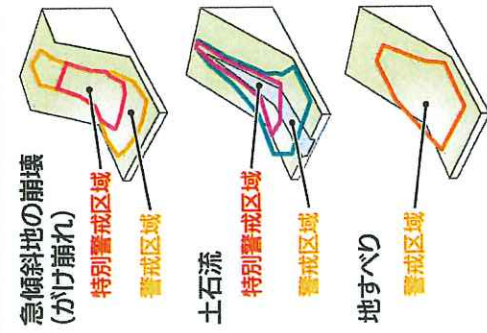
洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域

Flood Inundation / Landslide Risk Areas

この図に示した洪水浸水想定区域は、
水防法の規定により指定された想定し
うる最大規模の降雨による洪水浸水想
定区域、水深を示したものです。



土砂災害(特別)警戒区域



土砂災害特別警戒区域
土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。

土砂災害警戒区域
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。

平成16年台風災害による浸水実績

Flooding Records from the Typhoons in 2004



平成16年8月30日 台風16号

人的被害 死者 2人

住宅被害 床上浸水 4,010戸
床下浸水 12,085戸

高潮 TP+246cm

TP:東京湾平均海面。この基準面からの高さを「標高」、「海拔高度」と呼びます。

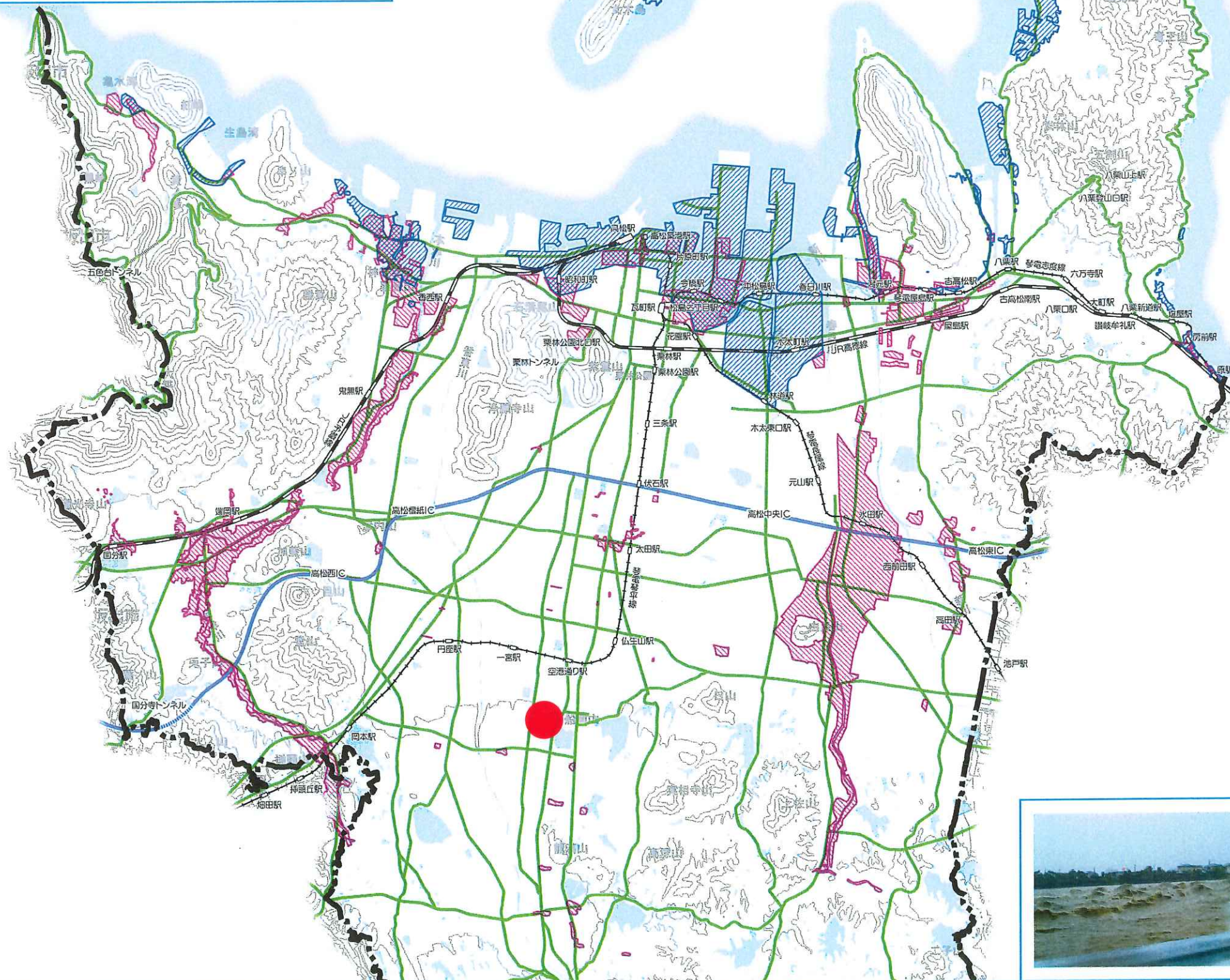
1:85,000 0 1000 2000 3000m



平成16年台風災害による浸水実績

台風16号による浸水

台風23号による浸水



平成16年10月20日 台風23号

人的被害 死者 3人

住宅被害 床上浸水 1,752戸
床下浸水 5,223戸

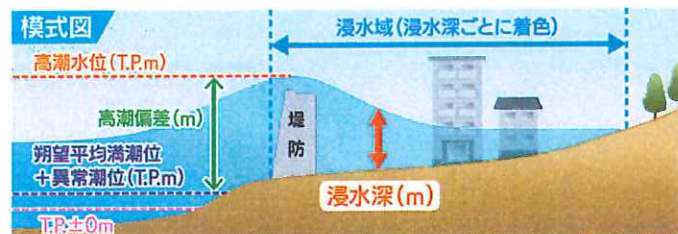
期間降水量 285mm

高潮浸水想定区域

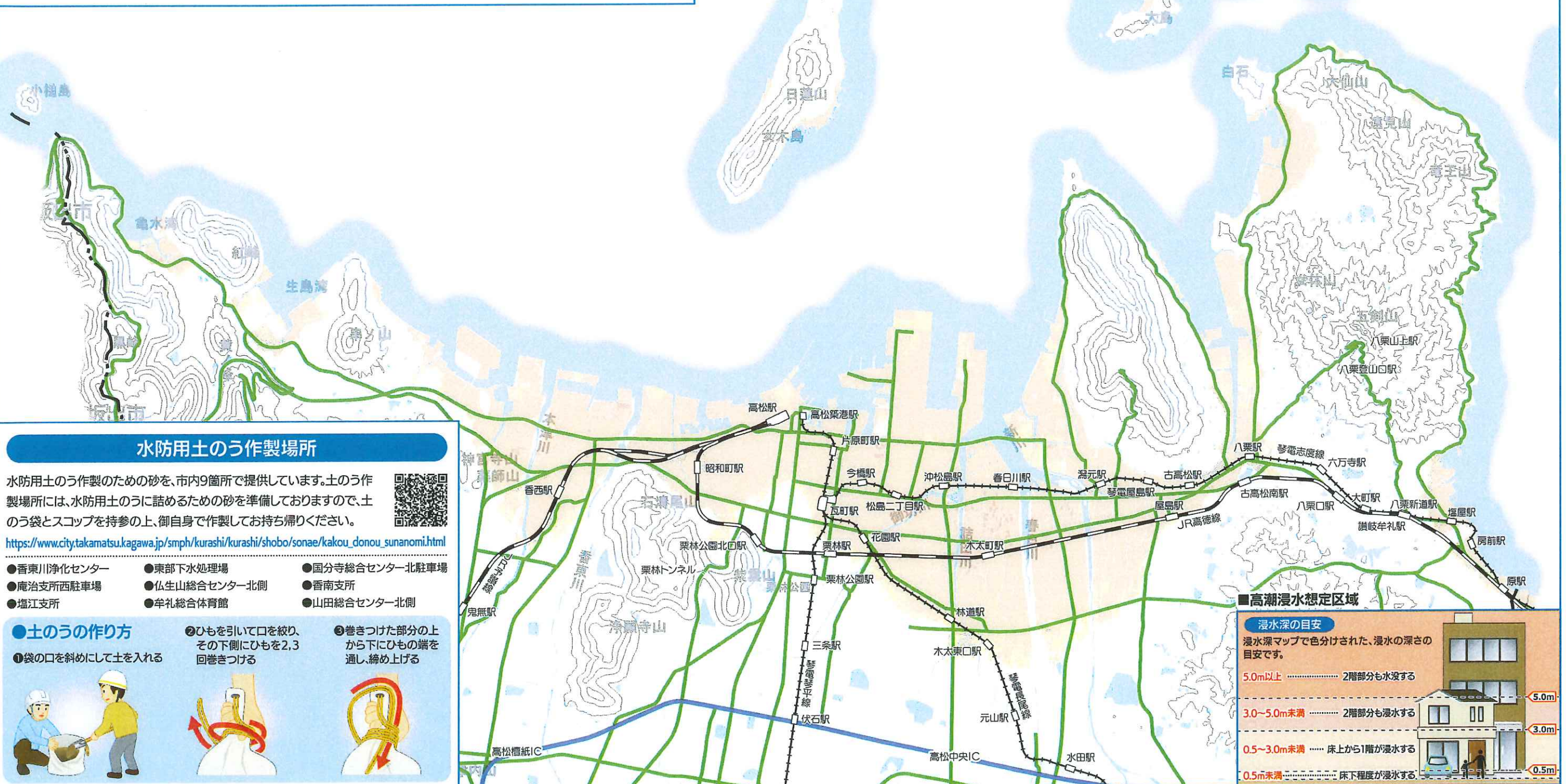
Flood Prone Areas by Storm Surges

高潮浸水想定前提条件

- 香川県が令和3年に公表した、想定する最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に、浸水が想定される区域と浸水の深さを示しています。
- 最悪の事態を想定し、中心気圧は日本に上陸した既往最大台風である「室戸台風(昭和9年):910hPa」、移動速度は「伊勢湾台風(昭和34年):時速73km」により、県内各地区に大きな影響を与える複数の経路を設定し、堤防・水門等は設計条件に達した段階で決壊するものとしています。
- 複数の高潮浸水シミュレーションの結果から、最大となる浸水区域、浸水深を抽出し、示しています。
- 現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。



1:60,000 0 1000 2000m



水防用土のう作製場所

水防用土のう作製のための砂を、市内9箇所で提供しています。土のう作製場所には、水防用土のうに詰めるための砂を準備しておりますので、土のう袋とスコップを持参の上、御自身で作製してお持ち帰りください。

https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/smph/kurashi/kurashi/shobo/sonae/kakou_donou_sunanomi.html

- 香東川浄化センター
- 東部下水処理場
- 国分寺総合センター北駐車場
- 庵治支所西駐車場
- 仏生山総合センター北側
- 香南支所
- 塩江支所
- 牟礼総合体育館
- 山田総合センター北側

土のうの作り方

- 1 袋の口を斜めにして土を入れる

- 2 ひもを引いて口を絞り、その下側にひもを2,3回巻きつける

- 3 巻きつけた部分の上から下にひもの端を通し、締め上げる

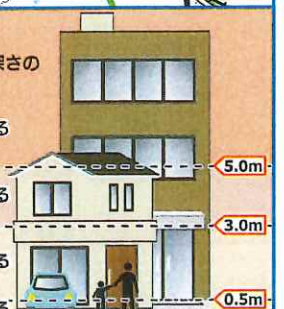


高潮浸水想定区域

浸水深の目安

浸水深マップで色分けされた、浸水の深さの目安です。

- 5.0m以上 2階部分も水没する
- 3.0~5.0m未満 2階部分も浸水する
- 0.5~3.0m未満 床上から1階が浸水する
- 0.5m未満 床下程度が浸水する



ため池の管理

- 堤体上の雑草は、ため池の亀裂や陥没、変形、モグラの穴などの変状を確認する上で妨げになります。
- 年に数回程度は草刈りをし、樹木類は幼木のうちに伐採し、ため池の異常を早期発見しましょう。

余水吐の管理

- 余水吐はため池の規定水位を保つための施設ですが、この余水吐に土のうや材木等で堰上げをして貯水量を増やすことは、ため池の余量を招くおそれがありますので、絶対にやめてください。
- 余水吐に流水やゴミがある場合や草等が茂っている場合、洪水時の流水の妨げとなり近隣の農地等が被災することがありますので、日頃からゴミ等の除去をしましょう。

漏水の確認

- 漏水等の確認のため定期的な巡視を行いましょう。
- 漏水があっても直ちに危険ということにはなりませんが、流水に堤体の土が漏れり通った場合は特に注意が必要です。水位を下げ、水位を上昇させると浸透水で堤体が壊れる場合があります。

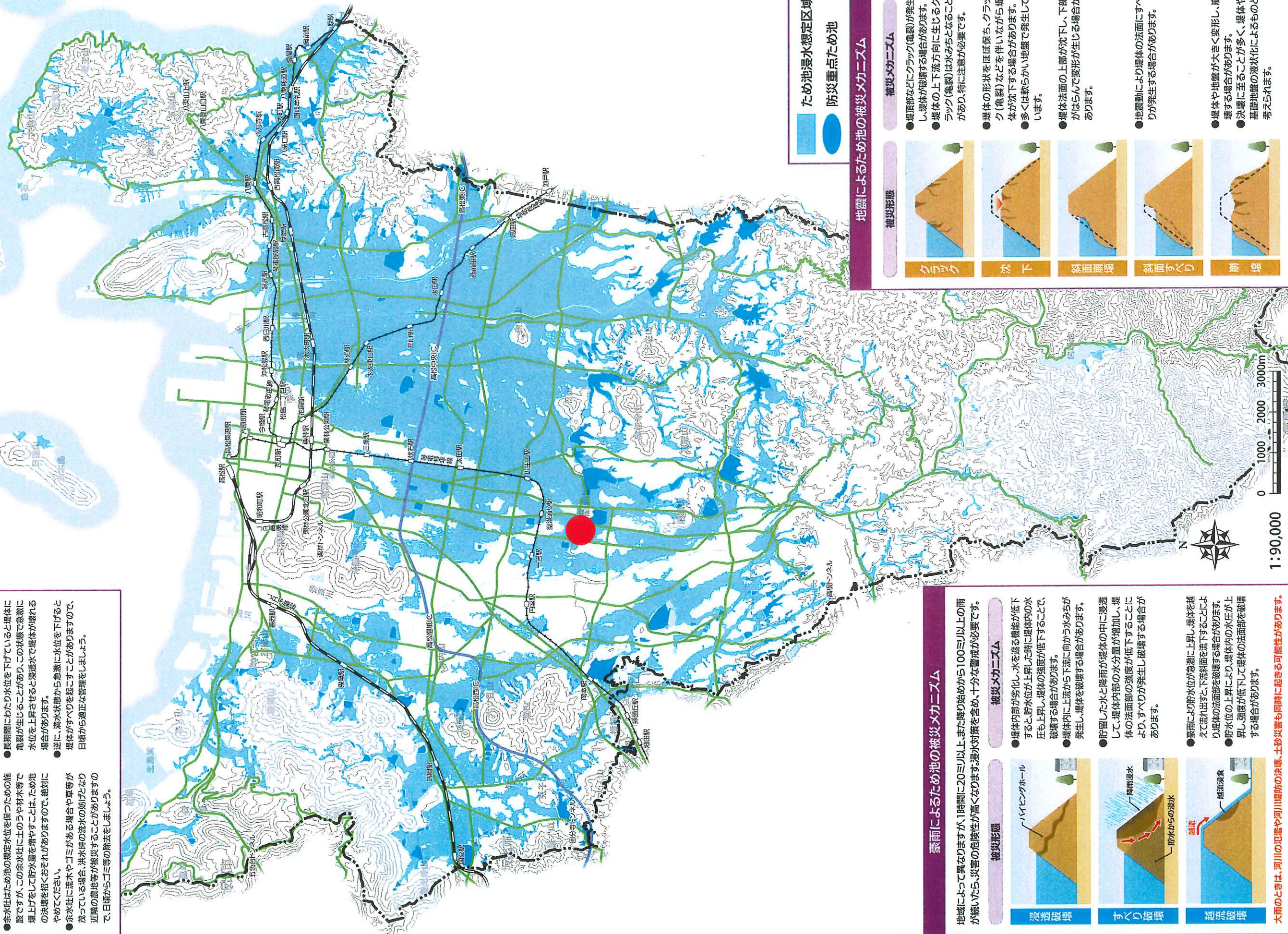
貯水位の適正な管理

- 長期間にわたり水位を下けていると堤体に亀裂が生じることがあり、この状態で急激に水位を上昇させると浸透水で堤体が壊れる場合があります。
- 逆に、満水状態から急激に水位を下げると堤体がすべりを起こすことがありますので、日頃から適正な管理をしましょう。



高松市
ため池防災
ウェブサイト

今後発生が予測される南海トラフ地震や台風、局地的な集中豪雨等により、ため池の堤体が決壊した場合の氾濫解析を行い、浸水想定区域を示した地図です。

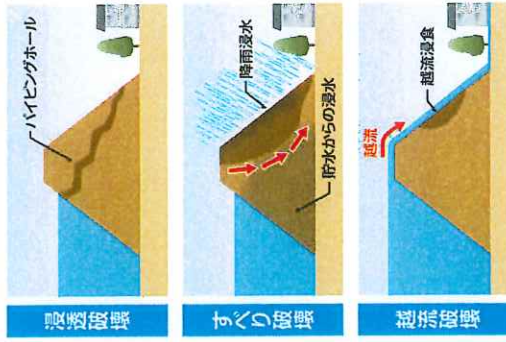


豪雨によるため池の被災メカニズム

地域によって異なりますが、1時間に20ミリ以上、また降り始めから100ミリ以上の雨が降り続いたら、災害の危険性が高くなります。浸水対策を含め、十分な警戒が必要です。

被災メカニズム

- 堤体内部が劣化し、水を運ぶ機能が低下すると、貯水位が上昇した時に堤体内の水圧も上昇し、堤体の強度が低下することで、破壊する場合があります。
- 堤体内に上流から下流に向かって水が流れ、発生し、堤体を破壊する場合があります。
- 貯留した水と降雨が堤体の中に浸透して、堤体内部の水分量が増加し、堤体の法面部の強度が低下することにより、すべりが発生し、破壊する場合があります。
- 豪雨により貯水位が急激に上昇し、堤体を越えて流れ出すと、下流斜面を流下することにより堤体の法面部を破壊する場合があります。
- 貯水位の上昇により、堤体内の水圧が上昇し、強度が低下して堤体の法面部を破壊する場合があります。



大雨のときは、河川の氾濫や河川堤防の決壊、土砂災害も同時に起きる可能性があります。

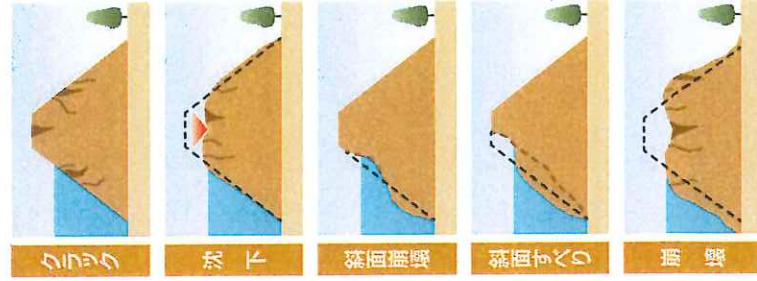
ため池浸水想定区域
防災重点ため池

地震によるため池の被災メカニズム

被災形態

被災メカニズム

- 堤頂部などにクラック(亀裂)が発生し、堤体が破壊する場合があります。
- 堤体の上下流方向に生じるクラック(亀裂)は水みちとなることがあり、特に注意が必要です。
- 堤体の形状をほぼ保ち、クラック(亀裂)などを伴いながら堤体が沈下する場合があります。
- 多くは軟らかい地盤で発生しています。
- 堤体法面の上部が沈下し、下部がはらんで変形が生じる場合があります。
- 地震動により堤体の法面にすべりが発生する場合があります。
- 堤体や地盤が大きく変形し、崩壊する場合があります。
- 決壊に至ることが多く、堤体や基礎地盤の液状化によるものと考えられます。



災害時の避難所

Evacuation Shelters during Disasters

指定緊急避難場所と指定避難所

指定緊急避難場所

災害が発生し、または発生するおそれがある場合に、その危険から逃れるために緊急的に避難し、身の安全を確保することができる場所。

指定避難所

災害の危険性があり避難した住民等を災害の危険性がなくなるまでに必要な間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一定期間滞在させるための施設。

指定避難所の開設

風水害時

風水害時には、指定避難所のうちコミュニティセンターをまず開設し、その後学校等のその他施設の順に開設します。

地震時

市内で震度5弱以上の地震を確認した場合には、すべての指定避難所を開設します。

要配慮者の避難の流れ

- ① 自宅での避難生活が難しい場合や、安全な場所に住んでいる親戚宅等への避難が難しい場合、指定避難所へ避難
- ② 必要に応じ、指定避難所内の福祉エリアへ
- ③ 福祉エリアでの生活が困難な場合、協定福祉避難所へ

詳しくは高松市ホームページを参照ください



避難所3つのマナー



① ゆずりあい

避難所はみんなで使うところです。限られたスペースしかありません。トイレの順番などできるだけゆずりあいましょう。

② おもいやり

避難所では大きな声を出したり、走り回ったりすると、まわりの人たちの迷惑になります。お互いにおもいやりの気持ちで、過ごしましょう。

③ たすけあい

ケガをしている人や体の不自由な人、また、病気の人なども避難所には集まります。みんなが少しでも快適に過ごせるようにたすけあいましょう。

女性に配慮した避難環境づくり

東日本大震災や熊本地震において、男女のニーズが十分理解できていないことやプライバシーの配慮不足、安全確保などが課題となりました。このため、避難所運営においては、女性のより積極的な参画が必要となります。

目指す避難所環境とは

① プライバシーなどに配慮した避難所設計と運営

- 女性やお年寄り、体の不自由な方、乳幼児のいる家庭など被災者に応じて、間仕切りを工夫するなど、プライバシーの確保。
- 男女別のトイレ、更衣室、洗濯干し場など、女性に配慮した設備配置。

② 避難所生活における安全性の確保

- 声かけの実施など、女性や子どもを一人で行動させない仕組みづくり。
- 屋外トイレ周辺の夜間照明の設置や巡回パトロールの実施など、防犯対策の徹底。

③ 女性などの声が通りやすい環境づくり

- 避難所運営組織に女性に関わるなど運営体制等の協議に参画したり、女性が意見を出しやすい仕組みづくり。

指定緊急避難場所・指定避難所一覧

List of Designated Emergency Shelters & Designated Shelters

地区	施設名	地区	施設名	地区	施設名
松島	高松第一学園(高松第一小・中学校)	国分寺北部	新居東児童館*	牟礼	牟礼コミュニティセンター
	松島コミュニティセンター		国分寺文化センター		牟礼総合体育館
	高松商業高等学校(体育館)		国分児童館*		牟礼北小学校
	高松市総合体育館		香川県青年センター		牟礼小学校
	木太小学校		如意輪寺公園*		牟礼中央公園運動センター
木太	木太北部小学校	国分寺南部	国分寺南部小学校	牟礼	牟礼南小学校
	木太南小学校		国分寺南部コミュニティセンター		はらこども園*
	木太中学校		国分寺勤労青少年ホーム		大町コミュニティセンター
	木太コミュニティセンター		福家児童館*		香川県立保健医療大学(体育館)
	木太北部コミュニティセンター		国分寺会館*		房前公園・源平の里むれ(道の駅)*
花園	木太南コミュニティセンター	鶴尾	香川県営住宅国分寺団地集会所*	牟礼	牟礼中央公園*
	木太中央公園*		橋ノ丘公園*		御山公園*
	花園小学校		鶴尾小学校		深間ふれあいセンター*
	玉藻中学校		鶴尾中学校跡施設	庵治	庵治中学校
	花園コミュニティセンター		鶴尾コミュニティセンター		庵治小学校
築地	築地小学校跡施設	太田	香川高等専門学校(体育館)		庵治コミュニティセンター・庵治武道館
	築地コミュニティセンター		太田小学校		庵治小学校第二体育館
新塩屋	総合教育センター		中央小学校		庵治やすらぎ会館*
	新塩屋町コミュニティセンター		太田コミュニティセンター		庵治斎場*
	高松市生涯学習センター(まなびCAN)		太田中央コミュニティセンター		庵治第二小学校
四番丁	四番丁小学校跡施設	太田南	今里中央公園*	前田	前田小学校
	四番丁コミュニティセンター		伏石中央公園*		前田コミュニティセンター
	高松工芸高等学校(体育館)		太田南小学校		高松東高校(体育館)
	高松高等学校(体育館)		太田中学校		川添小学校
	玉藻公園*		太田南コミュニティセンター	川添	協和中学校
二番丁	中央公園*	林	香川県立聴覚支援学校(体育館)※地震時のみ使用*		川添コミュニティセンター
	新番丁小学校		林小学校		川島小学校
	二番丁コミュニティセンター		林コミュニティセンター		山田中学校
	日新小学校跡施設	三谷	香川大学創造工学部		川島コミュニティセンター
	日新コミュニティセンター		長池中央公園*	十河	十河小学校
亀阜	亀阜小学校		三溪小学校		十河コミュニティセンター
	紫雲中学校	仏生山	三谷コミュニティセンター	東植田	東植田小学校
	亀阜コミュニティセンター		仏生山小学校		東植田小学校官沢分校
	香川大学(経済学部構内体育館)		仏生山コミュニティセンター		東植田コミュニティセンター
	峰山公園*		仏生山公園*	植田	植田小学校
栗林	栗林小学校	一宮	一宮小学校		西植田コミュニティセンター
	桜町中学校		一宮中学校		堀江コミュニティセンター
	高松第一高等学校(体育館)		香川大学附属中学校(体育館)		安原小学校跡施設
	栗林コミュニティセンター		高松南高等学校(体育館)		安原小学校 戸石分校跡施設*
	下笠居小学校	多肥	一宮コミュニティセンター	塩江	塩江支所 塩江連絡事務所*
下笠居	下笠居中学校		香川県農業共済組合*		塩江小学校跡施設
	下笠居コミュニティセンター		一宮新池農村公園*		塩江集会所*
	香川県消防学校*		多肥小学校		塩江小・中学校
	弦打小学校	屋島	龍雲中学校		塩江支所 上西連絡事務所*
弦打鬼無	弦打コミュニティセンター		高松桜井高等学校(体育館)	大野	上西小学校跡施設
	鬼無小学校		多肥コミュニティセンター		西山ふれあいセンター*
	鬼無コミュニティセンター		彦作池公園*		大野コミュニティセンター
	香西小学校		屋島小学校		大野小学校
	勝賀中学校	古高松	屋島西小学校	浅野	浅野小学校
香西	香西コミュニティセンター		屋島東小学校		浅野コミュニティセンター
	女木小学校		屋島中学校		香川第一中学校
	女木コミュニティセンター		屋島コミュニティセンター		香川総合体育館
	男木小・中学校		屋島西コミュニティセンター	川東	川東コミュニティセンター
女木男木	男木コミュニティセンター	古高松	屋島東コミュニティセンター		川東小学校
	川岡小学校		古高松小学校		香川町グリーンセンター*
	川岡コミュニティセンター		古高松南小学校		香川町多目的研修集会施設*
	円座小学校		古高松中学校		香川町高齢者活動促進センター*
	香東中学校	牟礼	古高松コミュニティセンター	香南	東谷コミュニティセンター
檀紙	円座コミュニティセンター		古高松南コミュニティセンター		香南小学校
	檀紙小学校		トヨタカローラ香川株式会社春日店*		香南中学校
	檀紙コミュニティセンター		介護老人保健施設サンライズ屋島*		香南コミュニティセンター
	国分寺中学校		愛の池公園*		由佐農村環境改善センター
国分寺北部	国分寺北部小学校	牟礼	東部運動公園*		池西農村環境改善センター
	国分寺南部コミュニティセンター		高松北高等(中)学校(体育館)		月見ヶ原公園*
	国分寺中学校第二体育館		牟礼中学校		

*は指定緊急避難場所のみ使用

災害時には、地区区分にかかわらず、お近くの避難所に避難をしてください。

防災メモ

Disaster Preparedness Notes

● わが家の防災メモ

家族みんなで避難先等についてしっかり話し合い、記入しておきましょう。

集合場所	災害別	一時避難場所(集合場所)	避難先(第一候補)	避難先(第二候補)
	地震・津波			
	洪水・高潮			
	土砂災害			

わが家の防災メモ	氏名	血液型	電話番号(携帯・会社・自宅)	メールアドレス	メモ

● マイ・タイムラインを作成しましょう

本冊子の20ページ『わが家の避難計画「マイ・タイムライン」』を参照して、マイ・タイムラインを作成しましょう。

● 緊急連絡先

警察への事件・事故		110	香川県広域水道企業団高松ブロック統括センター	087-839-2761
火事・救助・救急車		119	四国電力送配電	0120-410-805／087-864-3730
海の事件・事故		118	NTT西日本	113
高松市	災害対策本部	087-839-2400	四国ガス	087-821-6328
	危機管理課	087-839-2184	道路緊急ダイヤル	#9910

● 災害用伝言サービス

地震や洪水などの大災害発生時は、電話利用が急激に増加し、電話がつながりにくい状況が続くことがあります。このような場合は、以下のサービスが開設されます。

災害用伝言ダイヤル1711

電話を用いて安否情報(伝言)の録音・再生を行うことができます。



災害用伝言板(web171) <https://www.web171.jp/>

スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。

※上記の他に携帯電話各社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法については各社ホームページ等でご確認ください。

本津川・香東川・春日川・新川 〈浸水想定区域図〉

平成 16 年 台風 23 号
〈浸水災害実績〉

